



ロータリー：
変化をもたらす

2017～2018

津南ロータリーカラーブ道報

第2630地区 ROTARY CLUB OF TSU-SOUTH

例会日／毎火曜日

例会場／津都ホテル 津市大門 7-15

事務所／津市大門10-7

ピッチャーズビル 2階

TEL 225-2373 FAX 213-6175

会長／山田 俊郎

幹事／西井 健之

E-mail: src.tsu@dream.ocn.ne.jp

ホームページ: http://tsu-minami-rc.com/



第2507回例会 2018年1月23日(火) 天候 晴

— 1月は職業奉仕月間 —



例会予定

- 1月30日(火) 職場訪問例会
於：三重日産自動車(株)
- 2月6日(火) 外来卓話
四日市羽津医療センター 名誉院長 松本 好市様
- 2月13日(火) 特別休会
- 2月20日(火) 会員卓話 大川 吉崇会員

進行担当

[伊藤(仁)副SAA]

国歌斉唱 ロータリーソング それでこそロータリー

来訪者

[今野副会長]

ゲストスピーカー 西村 大造様
(西村石灯呂店 代表者 伝統工芸士)
小河 正行様 (裏千家 茶庭師)
四日市RC 鈴谷 篤広君
津 R C 田中 伸二君

出席報告

[阿部委員]

1月23日 出席率 48名中 40名 83.33%
1月7日 修正出席率 48名中 42名 87.50%

幹事報告

[西井幹事]

- ★ 1月30日(火) 職場訪問例会の件
★ 「第19回ロータリー国際囲碁大会」開催のご案内の件
★ 例会変更 2件

ニコBOX

[中山委員長]

- 小河 正行様 今年もお邪魔しました。宜しくお願ひします。
田中 伸二君 メークアップでお伺いしました。よろしくお願ひします。
(津RC)
山田 俊郎君 本日は所用のため欠席致します。
申し訳ありません。

会長報告

[今野副会長]

- ◆ 西村大造様、本日の卓話よろしくお願い申し上げます。
◆ 2019年～2020年度地区会計長に今西孝彰会員が理事会で推薦、承認されました。
◆ さて、今月は職業奉仕月間です。ポール・ハリスは、「社会に役立つ人間になる方法は、色々あるが、最も身近で効果的な方法は、間違いなく自分の職業にある。」と述べております(ポール・ハリス語録から)。ロータリーが他の組織と一線を画している根拠はここにあり、職業奉仕がロータリーの金看板と言われる理由もここにあります。

ロータリーが誕生した時の社会情勢は、大恐慌の中で商業道徳の欠如が目につくようになってきたことを憂いて、ポール・ハリスは3人の友人と語らい、同業者間の親睦の難しさを痛感していたので、競争相手とならない友人の輪を作り出そうと、会員を一業種一人に制限したのです。これが、ロータリーの職業分類制度の始まりです。ロータリーの親睦は、単に会員同士が仲良くするだけではなく、奉仕活動の基礎となるものでした。さらに、ともに行う奉仕活動が一層親睦を深めることになりますので、ロータリーは親睦と奉仕の融合の場となったのです。職業奉仕は倫理でもあります。ハーバート・T・ディラーが唱えた「四つのテスト」は倫理的誠実さとして価値ある目標を追い求める際の指針としてロータリー設立50周年の1954-1955年にRIに著作権を渡し現在世界100か国の言語に翻訳されています。職業奉仕を語るうえでもう一人重要な人物を挙げるならば、アーサー・フレデリック・シェルドンです。彼は職業奉仕理念に則った企業理念として顧客満足度を最優先したところにあります。「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」の標語は有名です。「利他の心を持っていれば、利自ずから己に還る。奉仕は我執を超えて無心であれ」

ロータリーの目的(奉仕計画書P1)やロータリーの行動規範(奉仕計画書P30)は当クラブホームページから、また、当クラブ細則P19には「社会奉仕に関する1923年の声明決議23-34」の日本語訳の特に1)、2)も掲載されていますので、職業奉仕月間の機会に読み返しては如何でしょうか?

R.I. テーマ ロータリー2018: ROTARY: MAKING A DIFFERENCE ロータリー: 変化をもたらす

西井 健之君	西村石灯呂店代表者 伝統工芸士 西村大造様、本日の卓話楽しみにしております。	林 裕行君	西村大造様、小河正行様、大変お忙しい中遠路にもかかわらずお越し頂きました。ありがとうございます。
今野信太郎君	西村石灯呂店代表者 伝統工芸士 西村大造様、本日の卓話よろしくお願ひ申し上げます。	薄井 美弥君	昨日は冷たい雨の降りしきる中、宮崎様、吉村様に大変お世話になりました。ありがとうございました。ロータリーで頂いた新しいつながり、旧知の中でより一層の親しみ、どちらもロータリーでのご縁です。大切なお縁ですね、感謝。
栗田 明君	西村大造様、お忙しい中をよく来て頂きました。よろしくお願ひします。 小河さんありがとうございます。		
大川 吉崇君	・西村様をお迎えしまして。遠路わざわざお越しいただいての卓話、ありがとうございます。 ・日曜日は、津西幼稚園で家の方と園児での凧作りとコマ作りでした。伊藤仁さまご苦労さまでした。コマの回りはいかがでしたでしょうか。	宮崎 吉史君	薄井さん、おめでとうございます！ 西村石灯呂店代表者 伝統工芸士 西村大造様をお迎えして！ 宮崎吉史君、阿部祐司君、土田研輔君、千原一典君 伊藤 仁君、松田英明君、村木正二君、岩井純朗君 岡部宏司君、家田吉成君、佐々木喬君、澤田勝志君 中山 敏君、千代延郁男君、日南田隆司君

外来卓話

京石工芸 石大工の世界



西村石灯呂店代表者
伝統工芸士 西村 大造 様

私どもの工房のある京都の北白川と言う地は、京都市の北東部で北には修学院離宮、南には銀閣寺、そして江戸時代までの洛中洛外図では洛外に位置しています。平安京造営以来使用され、江戸時代までは三銘石と呼ばれた白川石が産出された地です。

機械化が進んだ現在でも出来る限り手作業による加工にこだわった作品作りを行っております。その作品は寺社・仏閣用の石灯呂・層塔・宝塔・五輪塔等の塔婆や庭園用の石灯呂・手水鉢・石橋等を製作しております。製作する作品は、日本の石造美術の頂点と認められている平安時代末期～鎌倉時代にかけての様式や構造を主体として作り続けております。

様式としては、蓮弁・格座間等と言った仏教美

術の文様中心に日本の物だけではなく、朝鮮半島の百濟時代や統一新羅時代の石造物や日本の飛鳥・奈良時代の石造物や木・金工の物を取り入れて製作しています。

構造としては、地震国である日本において本来石造工芸品を作る際には、ホゾ・ホゾ穴により組み合わされ簡単には倒れない構造になっておりますが、江戸時代以降見えない部分でもあるので作られなくなりました。当店ではほとんどの作品に、ホゾ・ホゾ穴により組み上げたものを製作しております。

現在もこのように作るのには理由があるのです。祖父・父より、「石は千年以上も残る物だから見えないからと言って手を抜くな。」また「後世の人々に笑われないよう、色々なを見て勉強しろ。」「各時代時代に数寄者と呼ばれる目の肥えた人々が必ず居り、その人たちが良いものは残してくれる。」と。それを教訓とし現在も製作しております。

そして父の代より、桂離宮・修学院離宮・京都御所や寺社仏閣・名勝庭園の石造美術品の復元や修復も行っております。

例会変更のご案内

桑名RC	2月12日（月）法定休日	※ビジター受付はご容赦願います。
	2月19日（月）12：30	桑名シティホテル5Fにて 桑員4RC合同例会のため
	2月26日（月）12：30→18：00	歌行燈駅前店にて 夜間例会のため
	※ビジター受付は、19日(月)26日(月)12:00～12:30まで桑名シティホテル1Fロビーにて行います。	
鈴鹿RC	2月21日（水）AGF鈴鹿株式会社にて	職場例会のため
	※ビジター受付は、鈴鹿商工会議所4Fにて12:00～12:30まで致します。	
	3月21日（水）法定休日	※ビジター受付はご容赦願います。